移住定住・集落維持、子育て、産業・雇用、保健・医療・福祉 etc·・・

# こ住んでよかったと

## 日えるまちを 人口減少や少子高齢化が進む中、未来を見据え どんなまちづくりを進めていくのかー。

#### CHECK どんなまちづくりを目指す? 令和2年度当初予算編成方針

日野町では、地方創生の実現に向け、「保健・医療・福祉の充実」「地域資源を活かした産業の振興」「教育・ 子育ての充実」の3本柱を掲げ、さまざまな取り組みを進めてきました。しかし、その間も、町の人口は想定以 上に減少を続け、地域では後継者不足や集落機能の低下など深刻な課題に直面しています。

そんな中でも、人と人とのつながりを大切にし、生きがいや安心を感じることができるまちづくりが求められ ています。町では、これまでの課題と反省を踏まえ、令和2年度より新たな地方創生戦略「第2次きらり日野町 創生戦略」を策定。「移住・定住・集落維持」「子育て・幼児教育」「学校教育・社会教育」「産業・雇用」「まち づくり」「保健・医療・福祉」「防災・減災」の7つの分野を柱に取り組みを継続していきます。

町民の皆さんが住んでよかったと思えるまち、将来を担う子どもたちが誇りを持って引き継げるまちづくりを 積極的に進めていきます。

### ·般会計予算総額は 35 億 9,945 万 1 千円 (前年度比 12.9%増)

### → 一般会計

### POINT ' . 限られた収入の中で、 まちの特色をどう生かすか

歳入全体を詳しく見ていくと、

- ・町自らの手で得られる「自主財源」は、 主に町民税や固定資産税、軽自動車税な どの町税や使用料などで、約5億2,591 万円 (14.6%)
- ・地方譲与税には、令和元年度から新た に創設された森林環境譲与税(2,489万 円)が含まれています。これは、森林整 備などに活用されます。
- ・地方交付税などの国や県に依存する「依 存財源」は、約30億7,354万1千円(85.4%)。 特に、国から交付される地方交付税は歳入 の約 46.2%と大きな割合を占めています。

今年度は、防災行政無線デジタル化事 業、庁舎非常用発電機設備等更新事業と して緊急防災・減災事業債などの発行(町 債前年度比 189.9%増)を予定していま す。

歳入総額は増加していますが、町債の 発行(借金)が主なものです。長期的な

その他の依存財源 3.7% 町税 9.0% 1億3,323万円 3億2,450万円 その他の自主財源 5,405 万円 1.5% 国庫支出金 4.8% 1億7,311万円 繰入金 3.4% /1億2,263万円 諸収入 0.7% 県支出金 9.4% 2,471 万円 3 億 3,665 万円 自主財源 町債 21.3% 歳入 7億6,640万円 35億、9,945万1千円 依存財源 ▼その他依存財源 地方譲与税、利子割交付金、 ▼その他自主財源 地方交付税 46.2% 配当割交付金、地方消費税交 付金、株式等譲渡所得割交付金、 16億6,414万円 分担金および負担金、 環境性能割交付金、地方特例交付金、 使用料および手数料、 交通安全対策特別交付金 財産収入、寄付金

計画に基づき、返済額が大きな負担にな らないよう財政運営を進めていく必要が あります。歳入の大半を占める普通交付 税の増額も期待できません。限られた予 算の中で、町の特色を生かしたまちづくり が求められています。

- ●自主財源 5億2,591万円(14.6%)
- ●依存財源 30 億 7,354 万円(85.4%)

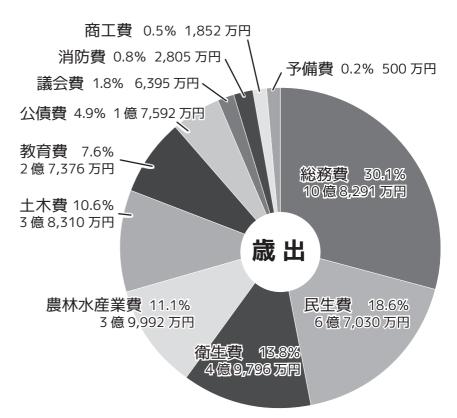
(千円単位切捨)

# 2 POINT 生 第 2 次きらり日野町創生戦略 を柱に。各施策の充実を

令和2年度は、新たに策定した「第2次きらり日野町創生戦略」のスタートの年にあたります。日野町における地方創生の実現を目指し、さまざまな課題の解決に向けた施策を展開していきます。

- ・歳出全体に占める割合でみると、一番大きな割合を占めるのが、庁舎管理や防災、移住定住・空き家対策などの総務費で、約10億8,291万円(30.1%)。今年度は、防災・減災対策として、防災行政無線のデジタル化事業を行うほか、生活交通確保対策として、タクシー助成の対象者拡大など制度の充実化に取り組みます。
- ・保小中一貫教育や学校教育、公民館運営などに使われる教育費は、約2億7,376万円(7.6%)。 今年度は、3歳未満児の保育料無償化や日野郡3町で運営する公設塾の設置・運営費、高校生への通学支援などに新たに取り組みます。
- ・そのほか、保健・医療・福祉、地域資源を生か した産業振興、観光振興などの充実を図ります。

### 一般会計歳出総額 35億9,945万1千円



### CHECK 国民健康保険、介護保険、水道 etc…。特定の目的を持った会計

### ☑ 特別会計

## 3 特別会計の繰り出し金は年々増加傾向

科目	本年度当初	前年度比
国民健康保険	4億 1,585 万	18.7%
介護保険	6億6,760万円	△ 4.2%
後期高齢者医療保険	5,597 万円	2.9%
簡易水道	7,852 万円	9.2%
公共下水道事業	1 億 4,209 万円	△ 22.7%
農業集落排水事業	4,063 万円	3.5%
合 計	14億68万円	△ 0.3%

◆次ページでは、本年度の主な 事業の概要を紹介します。

広報ひの4月号-2020



町の予算には、一般会計とは別に運営される 6 つの特別会計があり、当初予算の総額は 14 億 68 万円(前年比 0.3%増)です。

それぞれの特別会計を見ていくと、

- ・国民健康保険 … がんなど高額医療入院が増加し、保険給付費が急増見込みです。医療費抑制のため、生活習慣病予防など健康づくりに取り組みましょう。
- ・介護保険 … 地域支援事業費が増加し、保 険給付は減少。施設介護サービスの減少が顕著
- ・**簡易水道** … 根雨地区雨水対策事業に伴う 下水管移設工事を行います。
- ・公共下水道 … 根雨地区雨水対策事業に伴 う水道管移設工事を行います。

特別会計は、収支のバランスを取るため、一般会計からたくさんのお金を繰り出しています。今年度は、2億4,049万3千円(前年度比3.0%減)。町では、この繰り出し金を少しでも減らすため、公共下水道や農業集落排水への加入促進を行っています。このほか、介護予防や健康づくりによる医療費抑制に取り組んでいますので、ご協力ください。